





世界へ発信！



2つのユネスコ遺産

■ 問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室 (☎ 82-3663)

洞爺湖町の大地と暮らし

洞爺湖町は、面積 180.5km² と小さな町ですが、「湖」「台地」「火山」「海」など、多様な自然環境がそろっています。それは約 11 万年前に起こった巨大噴火をはじめとする、火山の活動が繰り返されたためです。

約 1 万年前、人間は土地の特徴を生かして、この場所で暮らすようになりました。活火山の近くで続いてきた人間の暮らし方が世界的に評価され、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）のプログラムである「世界ジオパーク」と「世界文化遺産」の 2 つの認定を受けています。

この広報記事『2つのユネスコ遺産』では、その魅力をお伝えしていきます。

ココ見て！



西山山麓散策路

マグマが大地を動かした！

2000 年に起きた有珠山の噴火では、あちこちで地面の形が変わりました。地下からマグマが上がって、地表がデコボコになったのです。ここはもともと町道でしたが、まるで階段のようになってしまいました。生活圏で起こった火山活動の証が見られる貴重な場所です。

ココ見て！



貝塚トンネル (入江貝塚公園内)

厚さ 3m の火山灰がパック！ 守られた貝塚

入江貝塚公園にある「貝塚トンネル」。貝塚の断面が見えるよう展示されています。ここは 1663 年の有珠山噴火で、大量の火山灰に覆われました。おかげで破壊を免れ、現代の私たちが縄文時代を知る貴重な手掛かりになっています。

開催のお知らせ

5/5 こどもの日は縄文であそぼう！

子どもの日に合わせ、縄文をテーマとしたイベントを開催します。模様のついた土器や石器に触れたり、ものづくり体験のメニューもあります。

縄文の暮らしを知るきっかけに、ぜひお越しください。

開催日時：5月5日（日）10：00～13：00

会場：入江・高砂貝塚館（洞爺湖町高砂 44 番地）他

内容：縄文体験（勾玉づくり他）

さわってみよう！、あそびコーナー各種

お問合せ：入江・高砂貝塚館（☎ 76-5802）



石材を削って作る「勾玉づくり」は毎回大人気のコーナー！貝塚から発見された勾玉を参考に、オリジナル勾玉を作ってみよう！